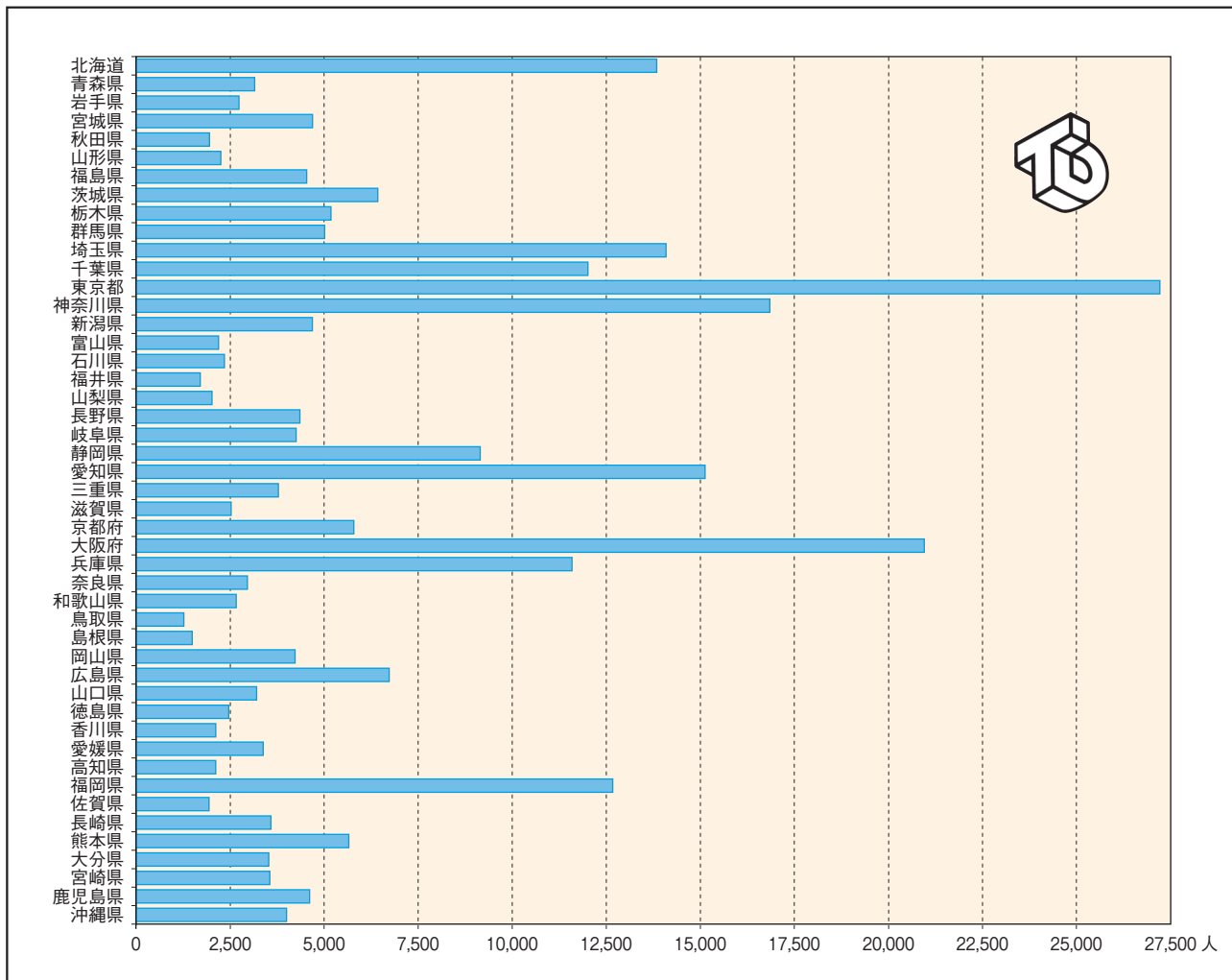


## 2) 患者数等

(6) 都道府県別慢性透析患者数 (図表7)



都道府県名	患者数	都道府県名	患者数	都道府県名	患者数	都道府県名	患者数
北海道	13,839	東京都	27,212	滋賀県	2,529	香川県	2,120
青森県	3,154	神奈川県	16,846	京都府	5,789	愛媛県	3,380
岩手県	2,737	新潟県	4,688	大阪府	20,950	高知県	2,119
宮城県	4,692	富山県	2,194	兵庫県	11,589	福岡県	12,670
秋田県	1,952	石川県	2,350	奈良県	2,961	佐賀県	1,941
山形県	2,255	福井県	1,708	和歌山県	2,664	長崎県	3,587
福島県	4,536	山梨県	2,020	鳥取県	1,271	熊本県	5,656
茨城県	6,426	長野県	4,356	島根県	1,494	大分県	3,529
栃木県	5,182	岐阜県	4,256	岡山県	4,228	宮崎県	3,557
群馬県	5,013	静岡県	9,149	広島県	6,729	鹿児島県	4,614
埼玉県	14,088	愛知県	15,125	山口県	3,206	沖縄県	4,001
千葉県	12,012	三重県	3,784	徳島県	2,464	合計	282,622

※慢性透析患者の総数は、シートⅠ患者総数欄の合計であり、治療方法別患者数の合計とは必ずしも一致しない。

施設調査による集計

### 解説

わが国の慢性透析患者数を都道府県施設別に集計した結果は図表に示した通りであり、一般人口の偏在と同様の傾向である。施設患者数の上位10都道府県は、東京都、大阪府、神奈川県、愛知県、埼玉県、北海道、福岡県、千葉県、兵庫県、静岡県の順であった。ちなみに上位9県では患者数が10,000人を超えた。なお、この順位は2007年末と全く同じであった。